

がん関連血栓症に対する新規スクリーニング技術の開発

1. 研究の対象

2026年4月1日から2028年3月31日までに国立がん研究センター東病院で下肢静脈エコー検査を受けられ、クエン酸Na入リスピッツに採血が実施され残余検体が存在する成人の方

2. 研究目的・方法

研究目的：人工知能を用いた血液データ解析により、がん関連血栓症を高精度で予測する手法を開発することです。

研究方法：研究対象者の診療録や下肢静脈エコー検査画像から情報を抽出します。また、通常の診療の際に採血された血液の残余検体を用いて様々な血栓マーカーを測定します。それらのデータを統合して解析し、がん関連血栓症の予測や早期診断につながる手法を開発します。

研究実施期間：研究許可日～2030年3月31日

本研究はPHCホールディングス株式会社から研究資金を受けて行います。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：病歴、診療録、治療歴、下肢静脈エコー検査所見等

試料：血液（通常の診療の際に採取した血液の余りを使用します）

4. 試料・情報の授受

試料・情報の授受は、セキュリティ対策を施した上で行います。

具体的には、情報の授受はパスワード設定されたUSBメモリやポータブルHDDを送付することで行います。なお、提供される情報は容易に個人を特定できないように加工され、対応表は、国立がん研究センター東病院の研究責任者が保管・管理します。試料の授受は加工された研究用番号が明記された保存用チューブに血液残余検体を分注して郵送します。

本研究で用いた試料・情報を国内外の機関で実施する将来の医学的研究のために、研究終了後も大切に保管させていただきます。新たな研究に用いる際には、国内外の規制に則り、あらかじめ研究計画書を作成して研究倫理審査委員会の承認や研究機関の長の許可を受ける等、適正な手続を踏んだ上で行います。

なお、新たな研究の概要・研究機関については、新たな研究に関わる機関（試料・情報の授受を行う機関すべて）公式ホームページ等にて情報公開いたします。

- ・国立がん研究センターが参加する研究に関する公開情報

https://www.ncc.go.jp/jp/about/research_promotion/study/zisshi.html

5. 研究組織・研究責任者

国立がん研究センター東病院 循環器科 田尻 和子

PHCホールディングス株式会社 コアテクノロジー研究所 PJ統括室 奥田 晃庸

試料・情報の提供元機関及びその長：国立がん研究センター 間野博行

6. お問い合わせ等

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

試料・情報が研究に用いられることについて研究対象者の方もしくは研究対象者の代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも不利益が生じることはありません。

なお、この研究が適切に行われているかどうかを確認するためや研究の科学的意義を検討するために、国内外の第三者の立場の者が研究対象者の方のカルテやその他の診療記録、研究データなどを拝見することがあります。このような場合でも、これらの関係者には守秘義務があり、個人情報は守られます。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

国立がん研究センター東病院

〒277-8577

住所：千葉県柏市柏の葉6丁目5-1

TEL：04-7133-1111

研究責任者：田尻 和子

研究代表者：

国立がん研究センター東病院 循環器科 科長 田尻和子

研究事務局

国立がん研究センター東病院 循環器科 田尻和子

〒277-8577 千葉県柏市柏の葉6丁目5-1

TEL：04-7133-1111（代表）